

「第21回へき地・小規模校教育推進フォーラム」開催要項

—学校力が向上する遠隔合同授業-徳之島町から学ぶへき地・離島教育の魅力—

1 趣旨

へき地・離島などの小規模校では、極小規模な環境を活かしつつ、新たに遠隔合同授業を取り入れる学校が増えてきている。その中でも鹿児島県徳之島町では、早くから遠隔合同授業に取り組み、先進的な内容を構築してきた。本フォーラムでは、この徳之島町の先進事例を基に、へき地・小規模校での遠隔合同授業が発展する条件とその教育効果を捉えたい。とりわけこの遠隔合同授業の教育効果は、子ども間の学び合いと共に、学校間の教師の学び合いなどの教育効果があり、さらにこれらを含めて総合的な“学校力”も向上している。このような教育効果が生まれる遠隔合同授業の取組内容と発展条件を本フォーラムで捉えたい。

2 主催

北海道教育大学へき地・小規模校教育研究センター

3 共催（予定）

全国へき地教育研究連盟、北海道へき地・複式教育研究連盟

4 後援（予定）

文部科学省、北海道教育委員会、鹿児島県教育委員会、徳之島町教育委員会

5 日時・会場

日時 令和5年3月20日（月）15:30～17:30

会場 北海道教育大学事務局第1・2会議室（札幌市北区あいの里5条3丁目1-3）

オンライン同時配信

（日程）

15:30	15:35		17:25
開会	事例報告①～③ (質疑・応答を含む。)		閉会

6 事例報告

①「教育データ利活用の未来を徳之島型モデルの環境整備から見据える」

佐藤 正範（北海道教育大学未来の学び協創研究センター）

②「徳之島町の取組から見えてきた協働による授業づくりの可能性」

前田 賢次（北海道教育大学札幌校）

③「へき地・離島小規模校の課題への対応が遠隔合同授業=「学校力」を高める取組みとして」

福 宏人 氏（徳之島町教育委員会教育長）

【コメンテーター】 武藤 久慶 氏（文部科学省初等中等教育局 GIGA StuDx 推進チーム
チームリーダー）

【司会】 川前あゆみ（北海道教育大学へき地・小規模校教育研究センター副センター長）

<裏面に続く>

7 参加対象

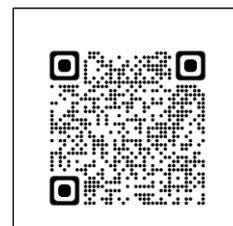
大学教職員、都道府県教育委員会関係者、市町村教育委員会関係者、学校教職員

8 参考資料

へき地・小規模校教育研究センター監修・福宏人・前田賢次・川前あゆみ・玉井康之編
『学校力が向上する遠隔合同授業-徳之島町から学ぶへき地・離島教育の魅力』2023年（教育出版）

9 参加申し込み

事前申込が必要です。（申し込み期限は、令和5年3月13日（月）
北海道教育大学へき地・小規模校教育研究センターホームページの
「へき地・小規模校教育推進フォーラム」のタブか、右のQRコード
から申込をお願いします。



フォーラム当日までに、ミーティング URL と資料等をメールでお送りします。多くの皆様の参加をお待ちしております。

10. 問い合わせ先

北海道教育大学教育研究支援部連携推進課

crc@j.hokkyodai.ac.jp 011-778-0942（担当 小林）

北海道教育大学へき地・小規模校教育研究センター

kus-hekiken@j.hokkyodai.ac.jp 0154-44-3239（担当 小野）